

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

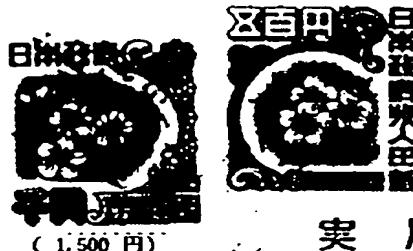
As rescanning documents *will not* correct images,
Please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.

Japanese Utility Model Laid-Open Publication No. SHO-51-53248

Laid-open: September 23, 1975
Filed: October 22, 1974 under No. SHO-49-126837
Inventor: Keizo Ohta
Applicant: Shingu Shoko Co., Ltd.
Title: ROTARY CUTTER STOPPING DEVICE
IN BUSH CUTTING MACHINE

ABSTRACT

A rotary cutter stopping device provided in a bush cutting machine which includes a cover pipe (1) having a handle (10), an engine (2) connected to a proximal end of the pipe, and a rotary cutter (3) disposed at a distal end of the pipe and rotationally driven by power supplied from the engine via clutch mechanism and a driven shaft (6) passing through the pipe. The cutter stopping device includes a brake mechanism provided on the handle for acting on a clutch lever such that braking effect is established as the clutch lever is released from gripping.



請

实用新案登録願()

特許庁長官 齊藤英雄殿 昭和49年10月22日

1. 考案の名称

刈払機に於ける回転カッター停止装置

2. 考案者

住所 北海道小樽市稲穂2丁目1番1号
 株式会社 新宮商行内

氏名 田中惠蔵

—他—名

3. 実用新案登録出願人

住所(居所) 北海道小樽市稲穂2丁目1番1号

氏名(名称) 株式会社 新宮商行

代表者 坂口栄之助

4. 代理人 住所 東京都千代田区内幸町2-1-1(飯野ビル) T100

電話東京(502) 3171(代表)

氏名(6069) 弁理士瀧野秀雄

5. 添付書類の目録

- (1) 明細書
- (2) 図面
- (3) 願書副本
- (4) 委任状
- (5) 出願審査請求書

方審査



1	通
1	通
1	通
1	通
1	通
1	通

49 126837

明細書

1. 考案の名称

刈払機に於ける回転カッター停止装置

2. 実用新案登録請求の範囲

ハンドルを有する板管の基端に原動機を、先端に回転カッターを有し、その原動機よりクラッチ機構、板管内に挿入された従動軸を介してカッターを回転させるようにして成る公知の刈払機に於て、前記のハンドルにクラッチレバーを、従動軸に作用するブレーキ機構を設け、そのクラッチレバーの握りを開放することにより自動的にブレーキが作動するよう構成して成る回転カッター停止装置。

3. 考案の詳細な説明

本考案はハンドルを有する板管の基端に原動

機を、先端に回転カッターを有し、その原動機より機内に挿入された従動軸を介してカッターを回転させるようにした式の携行用刈払機に於ける回転カッター停止装置に関し、更に詳細には、刈払個所の移動等に際し、クラッチを切り、作業者がハンドルより手を離すと同時にブレーキ機構が自動的に作動し、前記の従動軸を強制停止するようにした刈払機に於ける回転カッター停止装置に関する。そして出願人会社の知る限りに於ては、この式のものは未だ全く提案されていない。

即ち、刈払作業中に於て、その刈払個所を移動等する場合は、一般には原動機を停止させることなくクラッチのみを切り、原動機をアイドリングの状態に於て、之がなされている。従つ

てその従動軸及びカッターは慣性により或る時間回転が続けられ、前にその回転カッターに作業者自身が接触したり、他の作業員が接触したりして不測の事故を発生することがあつた。

本考案は以上上の点に着目して成されたもので、その目的は前記の如き場合にクラッチを切つた際に、作業者がハンドルより手を離すと同時に、換言すればハンドルの握りを緩めることにより自動的にブレーキ機構が作動し、従動軸及びカッターを停止させ、之により不測の事故の発生を未然に防止するようにした刈払機に於ける回転カッター停止装置を提供するにある。

次に、上記の目的を達成しえる本考案の一実例を図面について詳細に説明する。

(1)は機管、(2)は原動機、(3)は回転カッター、

ズ

(4)はギヤーハウジング、(5)は駆動軸、(6)は従動軸、(7)はクラッチシュー(7a)とクラッチドラム(7b)より成る遠心式クラッチ、(8)はクラッチハウジング、(9)の(注、ハンドル(9)にはスロトルレバーが設けられている。)は機管用に固着されたハンドルを示すが、これ等は公知の一般刈払機と同様の構造に成るからその詳細な説明は之を省略する。

0101はブレーキシュー、0202はカム板を示し、そのブレーキシュー0101はクラッチハウジング(8)が設けられた箇所に於て従動軸(6)の左右に設けられ、且つブレーキシュー0101はばね0303により不作動の位置に、即ち従動軸(6)より離開されている。カム板0202は夫々軸04に対し回動自在に設けられ、且つその軸04にはカム板0202

を介してブレーキシュー(11)(11)を従動軸(6)に接触させるためのはね(8)が捲装されている。

図はブレーキレバーを示し、ハンドル(9)に軸(10)によつて取着され、その一端にはワイヤー(12)が連結され、そのワイヤー(12)の先端が分岐されて前記されたカム(7)の一端に連結されている。

以上の場合に於て、ハンドル(9)と共にブレーキレバー(10)を握つている時はばね(8)によりカム板(7)第3図の如き状態にあり、従つてブレーキシュー(11)(11)はばね(8)により開放されている。

次にハンドル(9)を離し、或はブレーキレバー(10)の握りを離るとばね(8)によりカム板(7)は軸(10)を支点として右方に回動し、之によりブレーキシュー(11)(11)はばね(8)に抗して従動軸(6)に接触し、従つて従動軸(6)及びカッター(13)の回転が停

止されるものである。

以上、本考案の一実施例について説明したが、

本考案は之が実施に際し、前記ブレーキレバー
の停止機構を設けることもある。

而して、本考案はハンドルを有する機管の基
端に原動機を、先端に回転カッターを有し、そ
の原動機よりクラッチ機体、機管内に挿入され
た従動軸を介してカッターを回転させるよう
にして成る公知の刈払機に於て、前記のハンドル
にクラッチレバーを、従動軸に作用するブレー
キ機構を設け、そのクラッチレバーの握りを開
放することにより自動的にブレーキが作動する
よう構成して成る回転カッター停止装置を要
旨とするから前記の如き所期の目的を良く達成
し得られる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る回転カッター停止装置を施した刈払機の斜面図、第2図はブレーキハンドル部の側面図、第3図はブレーキ機構部の断面図である。

(1) ……機管	(2) ……原動機
(3) ……回転カッター	(5) ……駆動軸
(6) ……駆動軸	(7) ……クラッチ
(10) ……ハンドル	(11)(12) ……ブレーキシュー
(13) ……カム板	(13) ……ばね
(14) ……ばね	(16) ……ブレーキレバー
(15) ……ワイヤー	

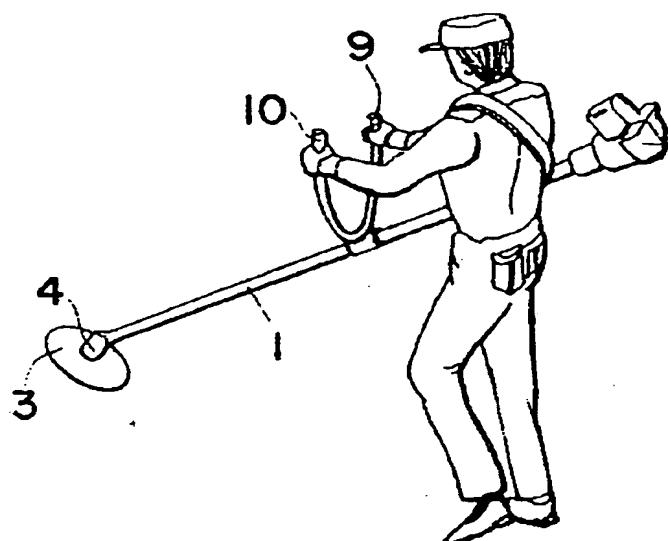
特許出願人

株式会社 新宮商行

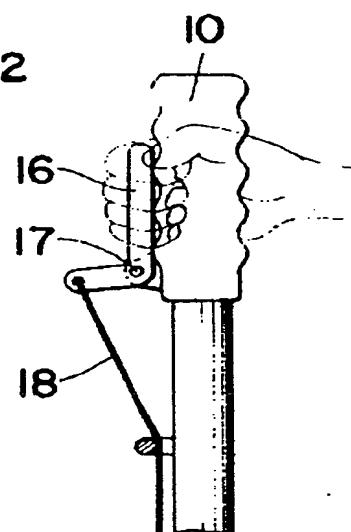
代理人 横野秀雄

42298

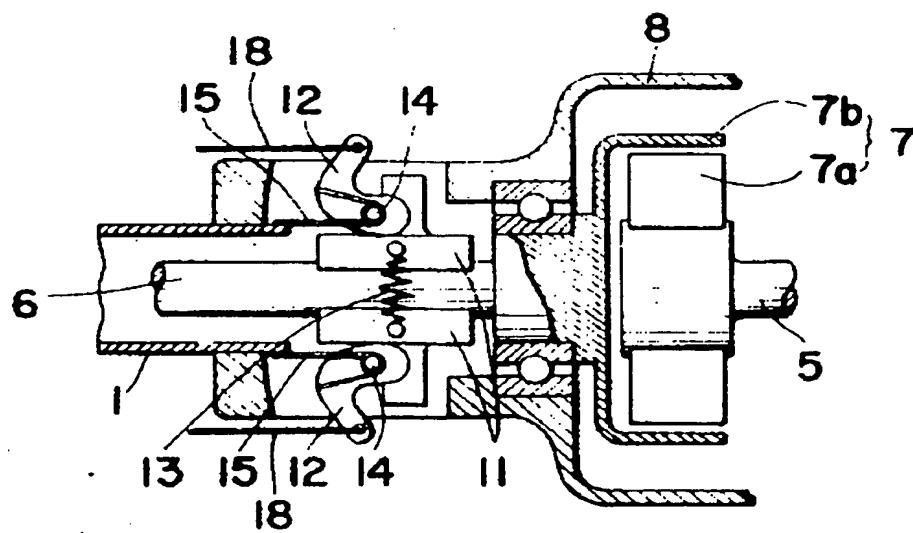
第一圖



第二圖



第三圖



実用新案登録出願人

代理人

株式会社新宮商行

瀧野秀雄

53248